

1 教科目標

国語を適切に表現し性格に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

2 評価の観点及びその趣旨

関心・意欲・態度

国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。

話す・聞く能力

自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。

書く能力

自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書く。

読む能力

自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。

知識・理解

表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けている。

3 各学年の目標

- (1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。
- (2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身につけさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。
- (3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせるとともに、読書を通してものの見方や考え方をひろげようとする態度を育てる。

4 年間指導計画

月	指導計画	評価基準	評価方法
6	≪書写≫書くときの姿勢筆記具の持ち方 (1)  【詩】野原はうたう (1)  【物語】花曇りの向こう (4)	・字形を整え、楷書で書くことができる。(伝(2)(ア))  ・語句の意味を的確にとらえ、理解し、音読することができる。(C(1)ア(2)ア)  ・文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解している。(C(1)ア) ・心情の描写に注意して読み、登場人物の心情を理解できる。(C(1)ウ) ・題名のもつ意味について、自分の考えをもつことができる。(C(1)エ) ・集めた情報を整理し、分かりやすい構成を考えて書くことができる。(C(1)イ) ・字形を整え、楷書で書くことができる。(伝(2)ア)	

6	<p>《書写》書くときの姿勢筆記具の持ち方 (1)</p> <p>【詩】野原はうたう (1)</p> <p>【物語】花曇りの向こう (4)</p> <p>《書写》1 楷書の書き方を確かめよう 「漢字の字形」(2)</p> <p>【漢字】1 漢字の組み立てと部首 (1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字形を整え、楷書で書くことができる。(伝 (2) ア)</li> <li>・語句の意味を的確にとらえ、理解し、音読することができる。(C (1) ア (2) ア)</li> <li>・運脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解している。(C (1) ア)</li> <li>・心情の描写に注意して読み、登場人物の心情を理解できる。(C (1) ウ)</li> <li>・題名のもつ意味について、自分の考えをもつことができる。(C (1) エ)</li> <li>・集めた情報を整理し、分かりやすい構成を考えて書くことができる。(C (1) イ)</li> <li>・字形を整え、楷書で書くことができる。(伝 (2) ア)</li> <li>・漢字の組み立てと部首について理解することができる。(伝 (1) ウ ア イ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への関心、態度の観察</li> <li>・振り返りシート</li> <li>・小テスト</li> <li>・授業でのワークシートへの取り組み</li> <li>・漢字ノートの取り組み</li> <li>・書写の提出物</li> </ul> <p>(各単元で該当する項目を評価する。)</p>
7	<p>【説明】ダイコンは大きな根? (4)</p> <p>【説明】ちょっと立ち止まって (4)</p> <p>《文法》1 言葉の単位 (3)</p> <p>【話す聞く】「好きなものを紹介しよう (3)</p> <p>【読む】情報の集め方を知ろう (1)</p> <p>【言葉】1 話し言葉と書き言葉 (1)</p> <p>《文法》2 文の組み立て 文節どうしの関係 (3)</p> <p>【詩】詩の世界 (1)</p> <p>【随筆】空を見上げて (5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落の役割に注目して、文章の内容を理解することができる。(C (1) エ)</li> <li>・筆者の説明の仕方の工夫について、自分の考えをもつことができる (C (1) エ)</li> <li>・段落の役割に注目して、文章の内容を理解することができる。(C (1) エ)</li> <li>・筆者の説明の仕方の工夫について、自分の考えをもつことができる (C (1) エ)</li> <li>・言葉が、文章、段落、文、文節、単語の単位で分けられることを理解することができる。(伝 (1) イ (エ))</li> <li>・全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成して話すことができる。(A (1) イ)</li> <li>・話す速度や音量、相手にわかりやすい語句を選択して話すことができる。(A (1) ウ)</li> <li>・必要な情報を集めるための方法を知り、目的に応じて情報を集めることができる。(C (1) カ)</li> <li>・話し言葉と書き言葉について、それぞれの表現上の特質を理解している。(2年伝 (1) イ (ア))</li> <li>・文節のもつはたらきについて理解することができる。(伝 (1) イ (エ))</li> <li>・詩の表現から作者の思いに触れている。(C (1) ア)</li> <li>・3編の詩の形や表現の特徴に役目しながら朗読している。(C (1) ア)</li> <li>・「五・七・五」や下の句を読み取り、内容を理解している。(C(1)エ)</li> <li>・筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げている。(C (1) オ)</li> </ul>	<p>聞き取りテスト</p> <p>期末考査 期末考査時の提出物</p>



9	<p>【古文・音読】いろは歌 月に思う 蓬萊の玉の枝 (8)</p> <p>【漢文】今に生きる言葉 (3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いろは歌」を音読し、現代語訳を参考に内容に親しんでいる。(伝 (1) ア (ア))</li> <li>・昔の人の季節の感じ方を捉えている。(伝 (1) ア (ア))</li> <li>・現代の文章とは異なる表現や表記に注意して物語の展開を捉えている。(C (1) ア・エ)</li> <li>・仮名遣いに注意し、古典特有のリズムを味わいながら音読している。(伝 (1) ア (ア))</li> <li>・現代語訳を参考にして、故事成語の由来と意味を理解している。(C (1) ア)</li> <li>・調べた故事成語の中から、自分の体験に関連するものを選び、体験文を書いている。(B (1) ウ)</li> </ul>	
10	<p>【説明】幻の魚は生きていた (5)</p> <p>【話す・聞く】流れを踏まえて話し合う (1) 話題や方向を捉えて話し合おう (3)</p> <p>感じたことを整理する (1)</p> <p>【書く】根拠を明確にして魅力を伝えよう (3)</p> <p>【詩】竹 (1)</p> <p>《文法》3 単語の分類 単語の分類 (2) 品詞 (1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の要旨を捉えている。(C (1) イ)</li> <li>・学習を通じて自分の見方や考え方を広げている。(C (1) オ)</li> <li>・具体的な根拠を挙げて、自分の考え (共感・納得、疑問・反論) を書いている。(B (1) ウ)</li> <li>・話し合いの話題や方向を捉えて、適切な発言をしている。(A (1) オ)</li> <li>・日常生活の中から話題を決め、交流を通じて話し合いの材料を集めている。(A (1) ア)</li> <li>・話し合いの話題や方向を捉え、相手の反応を踏まえて話したり、自分の考えをまとめたりしている。(A (1) オ)</li> <li>・絵から感じたことや読み取ったことを観点別に整理できている。(B (1) イ・ウ)</li> <li>・根拠を明確にして、その魅力を伝える文章を書いている。(B (1) ウ)</li> <li>・書いた文章を互いに読み合い、作品の捉え方や表現のしかたについて意見を述べている。(B (1) オ)</li> <li>・表現の特徴や効果について、自分なりの考えをまとめている。(C (1) エ)</li> <li>・自立語と付属語、活用の有無、品詞について整理し、理解している。(伝 (1) イ (エ))</li> </ul>	<p>期末考査 期末考査時の提出物</p>
10	<p>【ノンフィクション】桜守三代 (1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・描かれている人物の生き方や考え方を捉えている。(C (1) オ)</li> </ul>	

1 1	《書写》 3 行書の書き方を学ぼう 行書の特徴 (2) 点画の方向や形の変化 (2) 点画の連続 (2) 行書の練習 1 (4)	・漢字の行書の基本的な書き方を理解して書くことができる。(伝 (2) イ)	
1 2			
1	【小説】 少年の日の思い出 (6)  【言葉】 3 さまざまな表現技法 (2)  【漢字】 3 漢字の成り立ち (2)	・場面展開や人物の描写に注意しながら読み、登場人物の心情の移り変わりと捉え、人物のものの見方や考え方について、自分なりに考えている。(C (1) ウ・エ・オ)  ・言葉の並べ方の工夫や比喩について、それぞれの表現上の特質などを理解している。(伝 (1) イ (オ))  ・漢字の成り立ちについて理解し、練習問題を漢字を分類している。(伝 (1) ウ (ア))	・授業への関心、態度の観察 ・振り返りシート ・小テスト ・授業でのワークシートへの取り組み ・漢字ノートの取り組み ・書写の提出物
2	【書く】 印象深く思いを伝えよう (4)  《文法》 3 単語の分類 体言と用言 (2)  【話す・聞く】 一年間の学びを振り返ろう (2)	・文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲する。(B (1) エ)  ・体言と用言について理解している。(伝 (1) イ (エ))  ・話の構成を工夫し、聞き手の反応を踏まえながら発表している。(A (1) イ・エ)	(各単元で該当する項目を評価する。)
3	【書く】 ポスターセッションをしよう (3)	・1年間の国語学習の中から題材を選び、分析したことを整理してまとめている。(B (1) ア)	聞き取りテスト  学年末考査 学年末考査時の提出物